

東京商工新聞

第461号
 発行 東京商工団体連合会
 〒116-0013 荒川区西日暮里6-62-1
 電話 03-5692-5081
 F A X 03-5692-5091
 発行責任者 井賀真一

ホームページ [東商連](#) 検索 電子メール mailadm@toshoren.jp

コロナ危機 早急に中小業者救済措置、PCR検査の拡充を

東商連 日本共産党都議団と懇談

東商連（東京商工団体連合会）は、中小業者の要求・声が反映される都政をと、毎年東京都と交渉を行って来ます。今年も「地域経済の振興をはかる施策を求める要望書」として提出していき

要望書の提出に先だって、8月6日、東商連は日本共産党都議団と懇談を行いました。東商連からは星実会長をはじめ三役・事務局10人、日本共産党都議団から尾崎あや子都議、あぜ上三和子都議が出席しました。

まず、地域の業者の実態や民商に寄せられている相談の特徴を話し合いました。小林昭子副会長は、民商に寄せられてい

る相談内容を報告し、「都項目事項にある対応策ができない店もある。商売を分断させる行為だ」と実態を告発しました。尾崎都議からは「小池知事は、議会も開かず条例改正を決めました。感染拡大防止策をしたくても、大防止策をしたくても、きないお店もあります。都は、そこへの支援こそ行うべきです。なによりも感染拡大防止には徹底した検査が必要」と強調しました。あぜ上都議も「コロナ禍で厳しい状況に多くの業者の方たちから『民商があつて良かった』という声を聞いてきました。業者にとつて民商の存在の大きさを確認しました。



中小業者の支援策について意見を交流



みんなで確認し合って申請へ（葛飾）

葛飾民商 話し合つて学び合つて、8月6日に説明会を開催しました。申請要綱がイダンスをもとに今井副会長が説明を行いました。どのよう方が対象となるのか、給付額の算定基礎となる契約・費用、給付の算定根拠とならない契約などを丁寧に説明しました。

（葛飾民商 小林智子） 7月23日以降の相談状況や、手続書、貸借契約書、借入履歴の用意のアドバイスしながら、特に「貸借借入契約書」があるかどうかについて、制度の不備も

（豊島民商 制度の問題追及も） 8月9日、第2回目の家賃支援給付金学習会を開催し、9人が参加しました。

（豊島民商 熊谷雅敏） 7月17日に家賃支援給付金と国保料減免制度の学習会を行いました。対象事業者をはじめとする制度内容、申請方法や必要書類など詳細を確認し、学ぶことの多い内容でしたが、参加者から「役員が会員と一緒に申請をする」ということで、申請の際に何が大変で困っているのか分かる、「役員が率先して学んで、相談役を行うことが大切」など意見が出ました。



自ら学んで活用を呼びかける力に（清瀬久留米）

民商で商売・くらし守ろう 制度学習会を開催

（清瀬久留米民商では今後、清瀬市や東久留米市が行う独自支援策の学習会も開催していきます。）

今すぐ国会の開会を！ 国会議員要請・懇談

全中連主催の「国会開の懇談おこないました。会を求める国会要請」行懇談で、「家賃支援給付金」が5人が参加しました。東商連からは、各団体の取り組みの報告と、課題が山積する国政状況のなかで国会開催を求める発言が4団体からありました。

集会後は、議員への要請がおこなわれました。また、東商連は、北区民商から鳥居峰夫事務局局長、スナック経営の会員、木崎泰彦東商連事務局員が、笠井亮衆議院議員と

（豊島民商 熊谷雅敏） 7月17日に家賃支援給付金と国保料減免制度の学習会を行いました。対象事業者をはじめとする制度内容、申請方法や必要書類など詳細を確認し、学ぶことの多い内容でしたが、参加者から「役員が会員と一緒に申請をする」ということで、申請の際に何が大変で困っているのか分かる、「役員が率先して学んで、相談役を行うことが大切」など意見が出ました。



制度の改善を求めて懇談

被爆75年 核兵器のない世界へ 八王子民商 ロングラン署名行動

75年前、長崎に原爆が投下された8月9日に、八王子民商も加盟する八王子原水協主催のロングラン署名行動を行いました。今年は「高校生が描いた原爆の絵展」も合わせて行われました。猛暑の中でしたが午前9時から午後1時の間行われた行動に53人が参加し、ヒバクシャ国際署名が203人分、安倍9条改憲NO！署名が105人分が集まりました。高校生たちが5、6人いるところに署名をお願いすると、1人が書き出して次々に署名に



書名に応じる高校生たち



応じてくれました。「何時まで署名活動やっていますか？」と急ぎ足で来た男性も、時間を伝えると「分りました。戻ってきたら書きます」と答え、実際に帰りに署名していつてくれました。ネパールの方が「これは何ですか？」と尋ねてきたら「これは核兵器署名活動です」と答えると、署名判と「分りました。戻ってきたら書きます」と答えて署名してくれました。原爆が投下された時間には、ラジオで平和祈念式典の様子を聞きながら参加者全員で黙とうを捧げた。八王子民商 狩野宏子

PCR検査の拡充を秋冬にかけて新型コロナウイルスの感染拡大が懸念されます。特効薬のない現在、いつでもどこでもPCR検査が受けられる体制を、国と都が早急につくってほしいものです。(西東京市・粕谷陽子)

8月号のパズルの答え
ヒヤソウメン
(冷や素麺)
次の方に図書カードを送ります。
関 弘子(足立区)
サクラライカスヨ
(大田区)
窪田耕一(調布市)
敬称略



【解き方】カギを解いてクロスワードを完成したら、二重ワクの文字をつまみ出して言葉完成させてください。

お楽しみ図書カードが当たる ザ・クロスワード No.132

ヨコのカギ
1 老人の役を演じる俳優
4 「へのへのもへじ」の顔が定番の人形
6 商店.....路樹
7 一心太助の職業は.....屋さん
9 短時間で描く写生画
11 奈良・京都・鎌倉
12 太公望が見つめます
13 茶褐色、英語では？
15 まだ乳を飲む幼児です
17 オレ...詐欺にご用心
18 自分の金.....出版
19 洪水を防ぐために川から分水する水路
22 安倍さんの次はだれ？
23 へや。教.....浴.....
24 商品を並べて売るところ
結婚の約束.....指輪

タテのカギ
1 「京(けい)より速いスーパーコンピュータ」の発売日
2 お化けが出るのは.....
3も眠るうし三つ時？
4 漢字から作られた文字
5 「動物記」の著者
8 曲線.....の多い山道
10 ウサギがモチをついているかな？
11 WHOの定義では65歳以上の人
14 首都はヒエンチャン
15 地下の反対語
16 間違った知らせや報道
18 品物を売る人
21 錠をかけること
22 モリ・カケ・ザル

応募要領
答えはハガキ・ファックス・メールに書いて東商連まで送ってください。所属民商名・団体名も。締切は毎月第2月曜日。なおこの紙面についてのご意見・ご要望・営業ごうらひなどの状況をお寄せください。
正解者多数の場合抽選で、3人に図書カードをプレゼント。発表は紙面に掲載します。

世田谷区では、今年度の国保料や介護保険の減免申請書類を一通に送付していただきます。玉川民商では、コロナ禍で大変だからこそ支部や班の仲間、業者仲間にも声をかけあって申請しようと呼びかけています。「収入・売上」を書く欄は、先が見通せない中、交流をさせていただきます。

消費税は今すぐ減税に――首相あて要請ハガキ送る 東婦協

「消費税が10%になつてお客が減って、新型コロナでさらに減ってしま、売上が激減した」「消費税率がそのままでは、とても商売やっています」「消費税が10%に減るといい」と多くの人が書いてもらいたいからコピーして配ります(不動産業)と次々に思いが話されました。豊島民商婦人部の声も寄せられています。

後藤和子婦人部長は「政府への怒りが沸き起こっているからこそ、消費税減税を求める運動を大きく広げるチャンス」と話します。

立川民商婦人部 河合祥子婦人部長は「コロナで商売に大打撃を受けていても、どうすればいいのかわからない。消費税を5%に減税してください。トラップさんの娘さんにお金をあげた様子は二度と聞きたくないです。(建

国保・介護保険料の減免申請を 玉川民商「民商に相談を」呼びかけ

「収入・売上」を書く欄は、先が見通せない中、交流をさせていただきます。

新型コロナ対策として 緊急に消費税率を5%に 減税してください

私たち中小業者は日々厳しく厳しい手として生活を営み、増収に努めています。しかし、「コロナ禍」が深刻化し、多くの中小業者が経営危機に陥っています。政府は、緊急に消費税率を5%に減税してください。これは、中小業者の経営を救うための重要な施策です。ぜひ、ご意見を伝えてください。

俳句

石川貞夫選

仰向けの蝉けとばして飛ばしやり
「評」荒っぽいが、落ち蟬に話を入れる思いやりだ。
山百合のお迎えを受け旅の宿
「評」今年はコロナのため、こんな景は希少価値だ。
耳にせぬ踊り太鼓と炭坑節
「評」待ちかねる盆踊りも、コロナのために中止！
軒並みに布団が干され梅雨の明け
練馬区 片山 榮子
土用の日呆けた顔して夫昼寝
大田区 高橋 清美
ひさびさに妹来る朝花木槿
大田区 馬場 恵子

果敢な政策です。諸外国が景気刺激策として税制上の支援措置を打ち出している中、日本政府は頑なに否定的態度を崩そうとしない。中小業者の商売、くらしを守るために、姿勢を改め5%引き下げの決断を下すよう世論と署名を大きく広げましょう。

投稿規定

ハガキに3句以内。未発表に限る。住所・氏名・電話番号を明記のこと。締切は毎月第2月曜日。宛先は東京商工団体連合会「東京商工新聞」編集部。掲載者には図書カードを贈呈いたします。